ドライブシャフトブーツ取扱説明書

輸入・販売元
有限会社　ラグナ
山口県周南市大字久米3076-3

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、
必ずお守り頂く事を次の様に説明しています。

安全上の注意　使用上の注意

1．ブーツ取り付け作業は必ず整備工場で行って下さい。
2．付属の構成部品以外は使用しないで下さい。
3．適合車種の該当部品以外は使用しないで下さい。
4．ブーツと車両に干渉の有る場合は、使用しないで下さい。
5．車両のドライブシャフトに異音、振動等が発生している場合は先にドライブシャフトの修理を行ってから、ブーツを交換して下さい。
6．車両に改造など有る場合には使用しないで下さい。
7．ドライブシャフト周りが熱い時の作業は火傷の危険が伴いますので、冷えてから交換作業を行って下さい。
8．作業時は換気に充分注意し、保護メガネ・手袋を必ず着用して作業を行って下さい。

注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性や、火災・火傷の原因となる可能性が想定される内容を示します。
この表示は必ず実行して頂く「強制」内容を示します。

セット内容

ブーツ　1個　　大径ブーツバンド1個　　小径ブーツバンド1個　　グリース1個
※万一セット内容不足の場合は作業前に販売店へご連絡下さい。
※予告なくセット内容を変更する事があります。

ブーツ　用途　自動車用ドライブシャフト　アウター・インナーブーツ
　　注意　本ブーツはクロロプレンゴムを使用しています。焼却すると、黒鉛、一酸化炭素、窒素酸化物、その他の有毒ガスを発生する恐れがあります。絶対に焼却しないで下さい。
　廃棄方法　廃棄する時は、該当法規各地方自治体の条例に従って処理して下さい。

ブーツバンド　用途　ドライブシャフトブーツ取付け専用バンド
（大径・小径）注意　バンドはステンレス材を使用しています。扱う時は必ず保護手袋を使用し手など切傷しないように注意して下さい。
　使用上の注意　バンドの走行使用後品は、再使用しないで下さい。
　応急措置　手・指などを誤って切傷した場合は、傷口を良く消毒して医師の診断を受けて下さい。
　廃棄方法　廃棄する時は、該当法規、各地方自治体の条例に従って処理して下さい。

グリース　用途　ドライブシャフト専用グリース
　　注意　本グリースにはIARC（国際がん研究機構）によって人に対して発ガン性のあることが報告されている低精製度潤滑油が含まれています。
グリースには鉛化合物が含まれています。EC理事会指令において、鉛化合物は蓄積影響の危険性、胎児に有害である恐れがある事が報告されています。
　使用上の注意　取扱う際は、保護メガネを使用して目に入らない様にして下さい。
取扱う際は、保護手袋を使用して直接皮膚にふれない様にして下さい。
　応急措置　目に入った場合は、清水で15分以上洗浄し、医師の診断を受けて下さい。
皮膚に触れた場合は、水と石鹸で充分に洗って下さい。
　廃棄方法　廃棄をする時は、該当法規各地方自治体の条例に従って処理して下さい。

保管上の注意

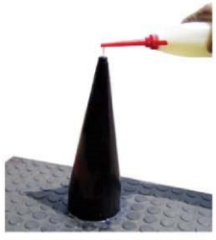
1 直射日光を避けて室温保管して下さい。
2 火気のない所に保管して下さい。
3 子供の手の届かない所に保管して下さい。
4 製造年月日より2年以内に御使用ください。

必要工具・保護具

1 プライヤー　2 ニッパー　3 ドライバー
4 ハンマー　5 ナイフ　6 手袋　7 保護メガネ

ご使用前にドライブシャフトとハブを分離してから使用してください

1.オイルの塗布



専用工具にエンジンオイル(新油)をたっぷりと塗り、ブーツを滑りやすくして下さい。
注意
異物が付着しない様にして下さい。
怪我や破損の原因になります。

2.専用工具に装着

①ブーツの内側にもオイルをタップリと塗ってください。
②ブーツを小径側からコーンに挿入して下さい。

3.ブーツを広げる

①インサーターをなるべくブーツの小径側に近い位置に差し込んでインサーターの上部に体重をかけながら押し下げて下さい。
注意
ブーツがめくれたり押し過ぎると外れますのでご注意くださいブーツを広げた状態で5分以上放置しないでください

4.ブーツの装着

①ブーツを広げた状態でコーンをアウタージョイントにかぶせて下さい
注意
車両の部品等でブーツを傷つけないようにご注意ください

5.ブーツの取り外し

③ブーツインサーターでミッション側へブーツを押し込んでください。
専用工具からブーツ取り外してください
注意
外す時に車両の部品又は異物でブーツを傷つけないようにご注意ください

作業手順

作業時は、保護メガネ、手袋を必ず着用して下さい。
これは、標準的な取り付け方ですので、車両の状況により作業位置、向き等、作業方法を工夫して下さい。
取付後はブーツが周辺部に干渉していないか十分に確認して下さい。

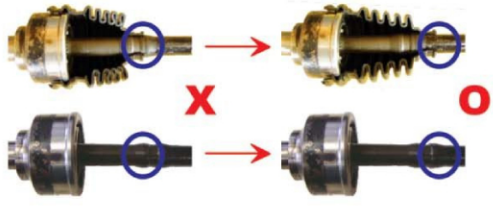
6.グリスの補充

ジョイント部に付属のグリースを全量注入して下さい。

7.ブーツバンド固定位置の確認

純正のバンド位置で固定するとブーツの蛇腹が接触する場合そのまま固定しないで下さい。

ブーツの蛇腹が接触しない様にブーツを伸ばして小径側のバンド位置を内側にずらして固定して下さい。



(悪い例)　(良い例)

8.バンド組付

①固定位置を決め小径側からブーツバンドを取り付けて下さい。
②ブーツバンドは車輌前進時の回転方向と逆に折り返して下さい。

9.ブーツ余り切取り

ブーツの余り部分は切り取り溝に沿ってカッター等で切除して完成！
注意
カッター使用時、刃の折れ等に注意し作業を行って下さい。